

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成30年7月12日(2018.7.12)

【公開番号】特開2016-116835(P2016-116835A)
 【公開日】平成28年6月30日(2016.6.30)
 【年通号数】公開・登録公報2016-039
 【出願番号】特願2015-165212(P2015-165212)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 3/113 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 3/10 B

【手続補正書】

【提出日】平成30年5月29日(2018.5.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

眼球運動を測定する頭部装着可能デバイスであって、
 フレームと、

第 1 のカメラを備えるカメラ・システムであり、前記フレームに結合され、ユーザの第 1 の眼の第 1 のセットの画像を前記第 1 の眼の前記第 1 のセットの画像を処理するように構成された処理ユニットに提供するように構成されたカメラ・システムと、

第 1 の制御信号に少なくとも部分的には基づいて前記第 1 の眼への光の通過を制御するように構成された第 1 の液晶ディスプレイ(LCD)シャッタであり、第 1 の 1 次モードおよび第 1 の 2 次モードで動作するように構成され、前記第 1 の 2 次モードでは、前記第 1 の 1 次モードのときより前記第 1 の眼に到達する光を少なくするように構成された第 1 の LCD シャッタとを備える、頭部装着可能デバイス。

【請求項 2】

前記第 1 の眼の画像を前記第 1 のカメラに向かって反射する第 1 の鏡をさらに備える、請求項 1 に記載の頭部装着可能デバイス。

【請求項 3】

第 2 の制御信号に少なくとも部分的には基づいて前記ユーザの第 2 の眼への光の通過を制御するように構成された第 2 の液晶ディスプレイ(LCD)シャッタであり、第 2 の 1 次モードおよび第 2 の 2 次モードで動作するように構成され、前記第 2 の 2 次モードでは、前記第 2 の 1 次モードのときより前記第 2 の眼に到達する光を少なくするように構成された第 2 の LCD シャッタをさらに備える、請求項 1 に記載の頭部装着可能デバイス。

【請求項 4】

眼球運動を測定する頭部装着可能デバイスであって、
 フレームと、

第 1 のカメラを備えるカメラ・システムであり、前記フレームに結合され、ユーザの第 1 の眼の第 1 のセットの画像を提供するように構成されたカメラ・システムと、

第 1 の制御信号に少なくとも部分的には基づいて前記第 1 の眼への光の通過を制御するように構成された第 1 の液晶ディスプレイ(LCD)シャッタであり、第 1 の 1 次モードおよび第 1 の 2 次モードで動作するように構成され、前記第 1 の 2 次モードでは、前記第 1 の 1 次モードのときより前記第 1 の眼に到達する光を少なくするように構成された第 1

のＬＣＤシャッタと、

第２の制御信号に少なくとも部分的には基づいて前記ユーザの第２の眼への光の通過を制御するように構成された第２の液晶ディスプレイ（ＬＣＤ）シャッタであり、第２の１次モードおよび第２の２次モードで動作するように構成され、前記第２の２次モードでは、前記第２の１次モードのときより前記第２の眼に到達する光を少なくするように構成された第２のＬＣＤシャッタを備えており、

前記第１のＬＣＤシャッタが、前記第１の制御信号および共通制御信号に基づいて前記第１のＬＣＤシャッタを通る光の通過を制御するように構成され、前記第２のＬＣＤシャッタが、前記第２の制御信号および前記共通制御信号に基づいて前記第２のＬＣＤシャッタを通る光の通過を制御するように構成される、頭部装着可能デバイス。

【請求項５】

前記第１の制御信号、前記第２の制御信号、および／または前記共通制御信号が、交流（ＡＣ）信号、および／または双極性方形波電圧信号を含む、請求項４に記載の頭部装着可能デバイス。

【請求項６】

前記第１の制御信号、前記第２の制御信号、および前記共通制御信号のうちの少なくとも１つの電圧が、２から１４ボルトのいずれかである、請求項４に記載の頭部装着可能デバイス。

【請求項７】

前記カメラ・システムが、前記ユーザの第２の眼の第２のセットの画像を提供するように構成される、請求項１に記載の頭部装着可能デバイス。

【請求項８】

前記カメラ・システムが、前記第２のセットの画像を提供するように構成された第２のカメラを備える、請求項７に記載の頭部装着可能デバイス。

【請求項９】

前記カメラ・システムが、第１のフレーム・レートで前記第１のセットの画像を提供するように構成され、前記第１のフレーム・レートが、前記第１の眼の眼球サッケードの検出を可能にするのに十分である、請求項１に記載の頭部装着可能デバイス。

【請求項１０】

前記第１のセットの画像に基づいて処理ユニット出力を提供するように構成された前記処理ユニットをさらに備える、請求項１に記載の頭部装着可能デバイス。

【請求項１１】

前記第１の制御信号が、前記処理ユニットによって制御される、請求項１０に記載の頭部装着可能デバイス。

【請求項１２】

前記第１のセットの画像に基づいてデバイス出力を提供するインタフェースをさらに備える、請求項１に記載の頭部装着可能デバイス。

【請求項１３】

前記フレームが、前記カメラ・システムおよび前記第１のＬＣＤシャッタを収容する、請求項１に記載の頭部装着可能デバイス。

【請求項１４】

頭部装着可能デバイスによって実行される方法であり、前記頭部装着可能デバイスが、フレームと、前記フレームに結合された、第１のカメラを備えるカメラ・システムと、第１の制御信号に少なくとも部分的には基づいてユーザの第１の眼への光の通過を制御するように構成された第１の液晶ディスプレイ（ＬＣＤ）シャッタとを備え、前記第１のＬＣＤシャッタが、第１の１次モードおよび第１の２次モードで動作するように構成され、前記第１の２次モードでは、前記第１の１次モードのときより前記第１の眼に到達する光を少なくするように構成されている方法であって、

前記第１のＬＣＤシャッタの動作によって前記第１の眼への光の通過を調節するステップと、

処理ユニットによる処理のために、前記カメラ・システムによって前記第 1 の眼の第 1 のセットの画像を提供するステップとを含む、方法。

【請求項 15】

前記第 1 のセットの画像に基づいてデバイス出力を提供するステップをさらに含む、請求項 14 に記載の方法。

【請求項 16】

前記フレームに配置された前記処理ユニットをさらに備える、請求項 1 に記載の頭部装着可能デバイス。